別表１　補助対象施設・事業及び配分基礎単価（地域密着型サービス等整備等補助事業）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 1.対象施設等 | | 2.配分基礎単価 | 3.単位 | ４.対象経費 |
| ①　地域密着型サービス等の整備 | | | | 市町村等の整備計画に基づく施設等の整備(施設と一体的に整備されるものであって、知事が必要と認めた整備を含む。)に必要な工事費又は工事請負費及び工事事務費(工事施工のため直接必要な事務に要する費用であって、旅費、消耗品費、通信運搬費、印刷製本費及び設計監督料等をいい、その額は、工事費又は工事請負費の2.6％に相当する額を限度額とする。)  　ただし、別の負担金、補助金等において別途補助対象とする費用を除き、工事費又は工事請負費には、これと同等と認められる委託費、分担金及び適当と認められる購入費等を含む。 |
|  | 地域密着型特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ用居室 | 4,880千円 | 整備床数 |
| 小規模な介護老人保健施設 | 61,000千円 | 施設数 |
| 小規模な介護医療院 | 61,000千円 | 施設数 |
| 小規模な養護老人ホーム | 2,600千円 | 整備床数 |
| 小規模なケアハウス(特定施設入居者生活介護の指定を受けるもの) | 4,880千円 | 整備床数 |
| 都市型軽費老人ホーム | 1,950千円 | 整備床数 |
| 認知症高齢者グループホーム | 36,600千円 | 施設数 |
| 小規模多機能型居宅介護事業所 | 36,600千円 | 施設数 |
| 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 | 6,470千円 | 施設数 |
| 看護小規模多機能型居宅介護事業所 | 36,600千円 | 施設数 |
| 認知症対応型デイサービスセンター | 13,000千円 | 施設数 |
| 介護予防拠点 | 9,710千円 | 施設数 |
| 地域包括支援センター | 1,300千円 | 施設数 |
| 生活支援ハウス | 38,900千円 | 施設数 |
| 緊急ショートステイの整備 | 1,300千円 | 整備床数 |
| 施設内保育施設 | 13,000千円 | 施設数 |
| 小規模な介護付きホーム（有料老人ホーム又はサービス付き高齢者向け住宅であって、特定施設入居者生活介護の指定を受けるもの） | 4,880千円 | 整備床数 |
| 介護施設等の合築等 | | | |
|  | 第3条第１項各号に掲げる施設等との合築・併設 | 合築・併設する施設それぞれの配分基礎単価に1.05を乗じた額 | 整備床数又は  施設数 |
| ②　介護施設等の創設を条件に行う広域型施設の大規模修繕・耐震化整備 | | | |
|  | 特別養護老人ホーム | 1,230千円 | 定員数 |
| 介護老人保健施設 |
| 介護医療院 |
| 養護老人ホーム |
| 軽費老人ホーム |
| ③　災害レッドゾーンに所在する老朽化した広域型介護施設  の移転改築整備 | | | |
|  | 特別養護老人ホーム及び併設されるショートステイ  用居室 | 4,880 千円 | 整備床数  ※移転後床数。ただし、増員分は対象外。 |
|  | 介護老人保健施設 | 61,000 千円 | 施設数 |
|  | 介護医療院 | 61,000 千円 | 施設数 |
|  | 養護老人ホーム | 2,600 千円 | 整備床数  ※移転後床数。ただし、増員分は対象外。 |
|  | ケアハウス（特定施設入居者生活介護の指定を受け  るもの） | 4,880 千円 | 整備床数  ※移転後床数。ただし、増員分は対象外。 |
|  | 介護付きホーム（有料老人ホーム又はサービス付き  高齢者向け住宅であって、特定施設入居者生活介護  の指定を受けるもの） | 4,880 千円 | 整備床数  ※移転後床数。ただし、増員分は対象外。 |

備考　府が所管する施設については事業者への直接補助、これ以外の施設については事業者に対し補助金を交付する市町村等への間接補助

注１　「認知症対応型デイサービスセンター」、「介護予防拠点」、「地域包括支援センター」、「生活支援ハウス」及び「緊急ショートステイの整備」は、在宅・施設サービスの整備の加速化分は対象外

注２　施設数単位で助成する施設等について、新規開設時に一度助成を受けている場合であっても、増床する場合には、配分基礎単価を平均利用定員で割るなど、合理的な方法を用いて算出した額で助成することができる。